

# 顎成長に関係、一因にも



【問い】子どもの歯並びが悪く、歯がガタガタに並んでいます。テレビで歯並びに授乳や離乳も影響すると聞いたのですが、本当でしょうか。(平戸市、35歳女性)

## 授乳が歯並びに影響?

【答え】歯並びに影響を与える原因には、大きく分けて遺伝的な要因と環境的な要因があります。遺伝的要因は、遺伝子によって顎、歯の大きさや形態が受け継がれるものです。環境的要因は、かみ合わせが完成する中学生ぐらいまでの間にさまざまなものがあります。赤ちゃんの時の授乳や離乳も歯並びに影響するといわれています。

歯並びがガタガタというのは、いわゆる叢生(そうせい)、乱(らん)歯(じ)という歯列不正の状態ではないかと思われま。叢生は歯の大きさに対して顎の大きさが小さいときに起こります。

現代の子どもは、顎が昔に比べ小さくなったとよくいわれています。顎(特に上顎)は自然に大きくなるのではな

く、口の周りの筋肉や舌の力が大きく影響します。嚥下(えんげ)、ものを飲み込むこと)するときに、舌が上顎に正しく圧をかけることで上顎は広がり、成長していくのです。

しかし、この嚥下を正しくできない子どもが最近多くなっています。嚥下の仕方は赤ちゃんや成人では異なります。生まれたばかりの赤ちゃんは歯がなく、座ることもできないので、液体を寝たまま飲み込みます。歯が生えてかむことができ、体を起こして嚥下するときの舌の使い方は違つのです。この嚥下の仕方は3歳くらいまでに変化していかないといいませんが、うまくいかなかったときに顎が正しく成長できなかったり、歯並びが悪くなったりすることがあります。歯並びが悪くなった原因は授乳や離乳だけでなく、多くの要因が影響しあっています。矯正専門医を紹介することもできますので、まずはかかりつけの歯科医師に相談されてはいかがでしょうか。

### 質問をどうぞ

歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します(直接本人に回答はしません)。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒8552-8600、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページは「8020ながさき」で検索できますので参考にしてください。

回答者  
山崎 景右  
平戸市紐差町  
けいすけ歯科クリニック院長

